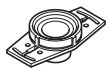
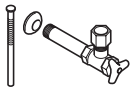
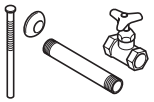
エディシリーズ補足施工説明書

品番がRA3768～、RA1768～より始まる便器セットは他の便器セットと同梱部品及び便器の取り付け方法が異なりますので本書に従って正しく工事をしてください。

■同梱部品

開梱後、同梱部品があるか確認してください。

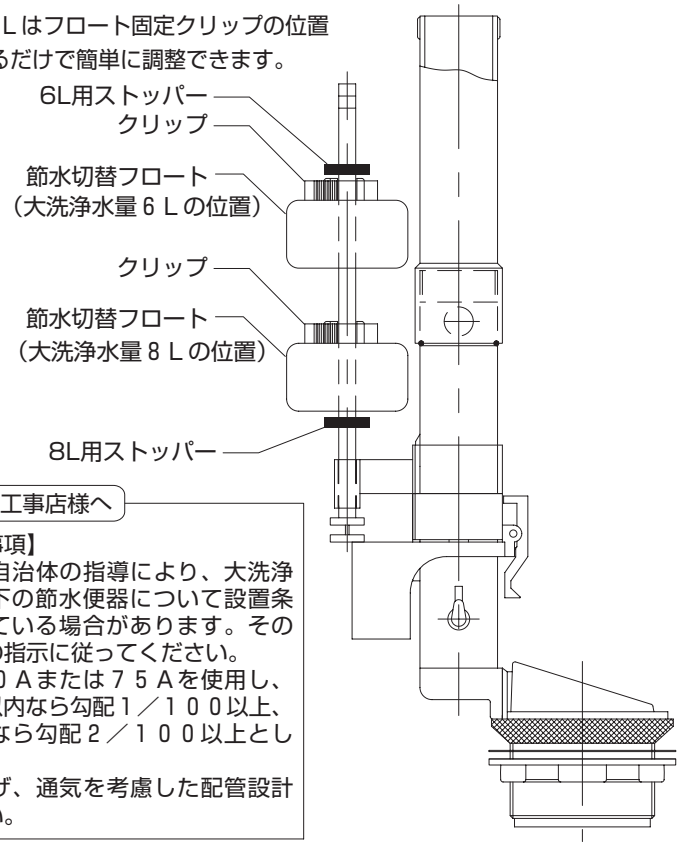
	名称（略図）		数量	備考
便器セット	便器本体		1個	
	フランジキャップ		2個	
	床フランジセット		1個	VU75・100, VP100ソケット 取付金具セット
	固定金具セット 便器固定片		2個	小袋セット
	固定金具セット 穴あき木ねじ		2個	
	固定金具セット トラス木ねじ		4個	
	固定金具セット キャップ		2個	
	施工用型紙		1枚	
タンクセット	タンク本体 （手洗付または手洗なし）		1セット	内部金具組付
	止水栓はタンク品番（仕様）により異なり、3種類の内のいずれか一つが同梱されています。			
	止水栓 タンク品番 TRA33＊86 フレキホース仕様（壁･床給水兼用）		1セット	ニップル(長さ75mm) ワン座
	止水栓 タンク品番 TRA13＊86 サプライ管仕様（壁給水）			サプライ管(長さ400mm) ニップル(長さ100mm) ワン座 抜止ナット
	止水栓 タンク品番 TRA13＊86K サプライ管仕様（床給水）			サプライ管(長さ400mm) ニップル(長さ450mm) ワン座 抜止ナット
	施工説明書		1枚	
	取扱説明書		1冊	
	ワンタッチペーパーホルダー		1個	取付木ネジ

■洗浄水量6Lと8Lの調整方法

出荷時の大洗浄水量は6Lに設定しています。

自治体の指導や配管条件により洗浄水量を調整する場合は、節水切替フロートの位置調整で可能です。

大洗浄水量の６Ｌと８Ｌはフロート固定クリップの位置（下記表参照）を変えるだけで簡単に調整できます。



工事店様へ

【施工時の注意事項】
- 一部地域では自治体の指導により、大洗浄水量が８Ｌ以下の節水便器について設置条件が規定されている場合があります。その場合は自治体の指示に従ってください。
- 排水管は１００Ａまたは７５Ａを使用し、横引き１７m以内なら勾配１／１００以上、１７～２７mなら勾配２／１００以上としてください。
- 通気管を立上げ、通気を考慮した配管設計をしてください。

便器セット品番（タンク品番）	洗浄方法	大洗浄水量６Ｌ		大洗浄水量８Ｌ	
		調整方法	クリップ位置	調整方法	クリップ位置
RA3768～（TRA33＊86） RA1768～（TRA13＊86 TRA13＊86K）	ネオボルテックス式	①クリップを抜いて６L用ストッパーに当るまで節水切替フロートを上げる。 ②その位置でクリップを差込み、節水切替フロートを固定する。	上から１４穴目	①クリップを抜いて８L用ストッパーに当るまで節水切替フロートを下げる。 ②その位置でクリップを差込み、節水切替フロートを固定する。	上から１９穴目

※指定された範囲内で調整し、上下のストッパーを超えたフロート位置では使用しないでください。

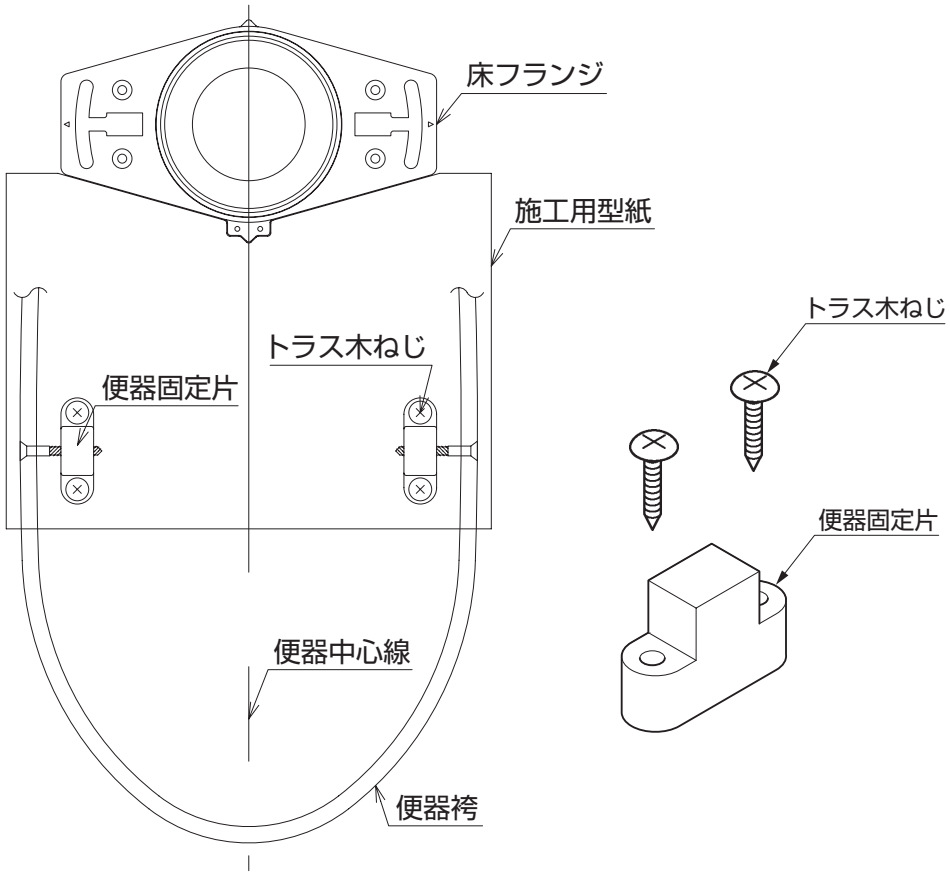
※大洗浄水量６Ｌ以下では洗浄不良などの不具合や便器が詰り汚水が溢れるなど家財などを汚す恐れがあります。

■便器固定片の位置決めと取付

①床フランジの外形に施工用型紙を合わせてください。

②便器固定片取付位置をけがいてください。

③施工用型紙を取り外し、トラス木ねじで左右各 2 箇所（計 4 箇所）を確実に固定してください。



※床に木ねじをねじ込む前に、φ 3 程度の下穴を開けておくと作業し易くなります。

■便器の取付

①便器排水口周辺のゴミや水分を取り除き、便器をフランジに差し込んでください。

②便器後部をフランジ固定六角ナットで締め付けてください。

※締めすぎて便器を割らないように注意してください。

③便器側面（左右 2 箇所）の取付穴に穴あき木ねじを差し込み、便器固定片に便器を固定し、ねじの頭にキャップを差し込んでください。

※木ねじの締め付けは、左右均等におこなってください。片締めすると便器中心がずれます。

※最後の締め増しは、手締めにより便器を割らないように注意してください。